

バストス週報

第1077号
昭和四十六年
一月一日
発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Rua. Pres.
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.
Annual
Cr #
20.00
Adian

乱雲 1 七十一年は希望の年

新らしい日記を入手して聞いて見たら、扉の見返しにイノシシの絵があった。藪の中を走る図である。十二支、ネ、ウシ、トラと数えてゆくと、イヌ、イで終る最終の称。方角でいうと、北北西、時間でいうと午後十時に当るそうである。七〇年は世界的に云っても大小の事件があつた年、日系だから日本のことを先ず思い出すのは当然だが、大阪の万博は世界の大興行といわれ、六千万以上の入場者があり、在伯日系人も五千人以上の人が訪日し、コロニアの財力を示した。政治的には沖縄の返還交渉が日米間でまとまり、多年の宿題が解決したが、実際の本土復帰は七十二年というから、来年のことになる。沖縄の人々は感情上本土人に対して大いに不快の念があるらしく、今少し温情をもって接してもらいたく、と云っているらしいが戦後復興に多忙をきわめていた日本政府の力ではとても、あれ以上の手は打てなかつただろう。沖縄返還はあれが精一杯の処。只沖縄は全島戦場化し、非戦才員々、男女学生までが多数戦死しているの、痛感止む方なき心情には同情せずには居られない。正月の記事だから方向を変えて、日本の経済伸展に一驚を喫しよう。世界の先進国は勿論、三流以下の国々も驚嘆の果は、日本の将来に対し一種の恐怖を抱いているという。「核」を持っていないが兵備からいえば相当の武力だから、うす気味がわるいのであろう。そこへ、右翼以上の三島氏が割腹などするものだから、日本全体が極端な右寄りかと心配になるのである。

現在の日本の為政者は、ほんとうに憲法を改正して、正常な軍備を公然ともちたいのであろうし、国民に兵役の義務を負わしたいのであろう。戦争に負けたからといってちぢんでしまひ、他国の兵隊さんに守ってもらひ、金儲けに専念して経済大国でござい、などといっているから、アニマルなどと冷やかされるのである。自分の国は自分の力で守るのが本当であらう。

アメリカは日本国土を守ってくれてはいるが、その際に日本は、製産物をど

CASA ESPERANÇA

Naosuke Fujihara

藤原金物店

アテマルデバールロス街

- 金物一切
- 電気器具
- 炊事用具
- 陶磁器
- 農具
- 土管
- エンカナメント

謹賀新年

本年も倍旧の御引立の程
願ひあげます。

一九七一年 一月一日

郵函 九八
電話 一五一

CASA TARODA

太郎屋商店

- 内外食料品 雑貨 飲料水
- 陶磁器 炊事台所用用品 水道用具
- シンガミシン各種 食卓用品
- 建築材料セメント等 農薬品一切



輝やのい七十一一年の
年を迎えて皆さまれ
常業之然いのりあ希
元旦

郵函 五六一
電話 一五六

しどしアメリカに売り込めば、アメリカが
 勢のためには大分下火になり、織物などは
 輸入を止めねば立ちゆかなくなつてしま
 った。倒産者は出る、失業者は溢れると
 いった具合である。

アメリカのドルをかせぎ取らねば外貨
 持ちになれぬから、世界各国が競争でア
 メリカへ売りこもうとしている。アメリ
 カ悲鳴をあげかけたのが七〇年後半で、
 七一年の経済戦争がどこまで激化するか
 が七一年の課題になつてゐる。

日本の経済伸長が七〇年をピークとし
 て、下り目になるとすると、不景気とい
 ういやな風が吹くことになり、製産を中
 止せねば、ストックが増えこまるとい
 うことになれば、もはや昭和元祿などと
 馬鹿な夢は見えて居られまい。兵器産業に
 切り替えて国力の進展に拍車をかけよう
 とするそうだが、物騒な話である。

次に吾々が御世話になつてゐるブラ
 ジル、現政府の努力により、七〇年度に
 インフレを二〇%以下で押さえ、十億ド
 ル以上の外貨を獲得するなど大成績であ
 る。北伯開発、文盲撲滅と、七〇年以降
 の国策順調の進展を期待することが出来
 る。何より良いことは、怪しげな赤色政
 治家が影をひそめたことである。

しかし、暴力テロの活動が跳梁をほし
 ままにするのは、何としても残念だ。
 外国の使臣が七〇年には二人誘拐され
 ているし、その為には多勢数の政治犯を外
 国亡命させる仕儀となる。取締りは困難
 であろうが、武器の取締りがゆるやかで
 ある点など、素人考えかも知れぬが、テ
 ロの活動をゆるす原因となつてゐるので
 はないだろうか。

これさえなかつたら、ブラジルは撃退
 義腹の楽園なんだがなあ。
 ○七〇年からもち越しのベトナム騒動
 や、イスラエル対アラブの和平問題、こ
 とに後者は悪くこじれると、米ソの対決
 から火を填かぬとも限らない。と、ヨル
 ダン国玉が警告してゐる。

米ソの両親分も、ほんとうの喧嘩はし
 ないと思うが、まあ、いまのところ発火
 点はあるか七一年は無事平穏で、好景気
 であることを希つて祝杯をあげることに
 しよう。

糸音

訂正

本紙十九頁下段「罪悪について」とい
 う文章に作者の名を記入しなれしました
 作者はアママンチーナの沢田のふゆき
 氏です。失礼しました。

FUNILARIA SHIMIZU

謹賀新年

皆様の御栄えを
 祈りあげます

一九七〇年 一月五日

シマクト印噴霧機

自転車修理

ガス風呂沸し

野村式ガス用木炭用
 シュラスコ焼き器

鋳力細工一切



清水鋳力店

バストス市ドッキテカシマス街

謹賀新年

従せて貴家の萬福を祈る

一九七一年一月一日

バストス道場

師範
 四段

杉

藤

々

公認マッサジスタ

御通知

正月二十一日(木)より

稽古開始いたします

火、木、土、三回

夜八時—十時

バストス道場

師範 杉

藤

々

Aviso da 15 de Dezembro
 até 20 de Janeiro
 Férias do JUDO
 PROF. SUGUI

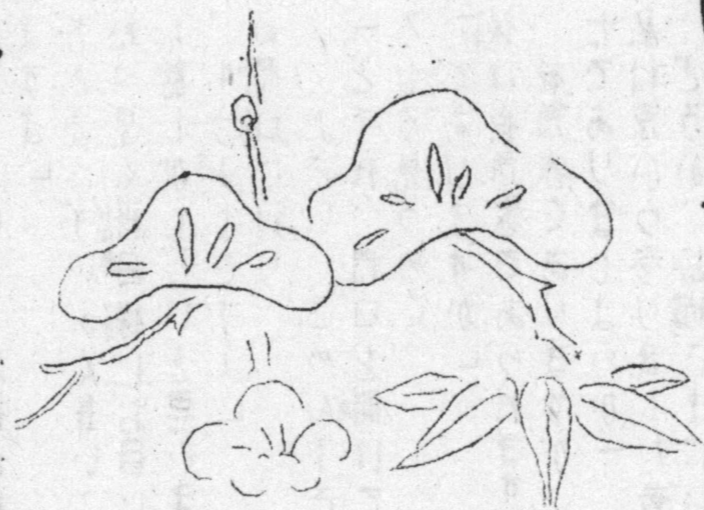
Cooperativa Agricola Sul-Brasil de Bastos

謹んで

新年の祝詞を

申し上げます

一九七一年元旦



バ
ス
ト
ス

南
伯
農
協
組
合

プレシデンテ
バルガス街角

電話一〇七

郵函九十一

戯曲

税所敦子 1

脚本前がき 加藤 梅 辰

新年号の寄稿に旧稿とは何だか失札の概であるが、これは六年程前、一九六五年に必要に迫られて書いた物で有つて、一度はバスト週報紙上を借りて発表し、何びとかの助言を得たいと思つて居たものである。というのには、その当時才、クルーアの文化婦人会の全員で、その年の演芸会に、一役務めねはならぬことになり、私に何か書けということであつた。

しかも時日が迫つて居るので、何を書こうか等思ひまどつて居る暇もなく、大變に困つたのであつた。『明治美談』といふ古い本があつたので、それをべらべらめくつて居ると、貞列無比税所敦子といふ所が出たので、婦人会の芝居ならこれではよからうと思ひ、それを取材したのであつた。

しかしながら、この本はあまり簡單で、あり、劇とするなれば、相当の人物を登場させねばならぬのに、出て来る人の名前、税所敦子と其の娘の徳子の名前だけ、肝心の敦子の夫の名も判らず、他に劇とすれば相当の人物の登場させねばならぬのに、その考証を得る事も出来ず、それを調べる書籍もなく、当惑したのであつた。まよまよブラッフルで日本の史料を書くなど思つても見なかつた事、不本意ながら、仮に名をつける事にしたもの、何んだか心にこたわりがあり、お芝居はすんだもの、五年越し不安であつたものである。それで、今度思ひきつて週報紙の貴重な紙面をよごす事になつた。このつまらぬ劇脚本を読んだ方で、若し税所敦子の事について事実を知つて居られる方が有つたら、週報紙を通じてお教え願ひたく御願ひする次第である。

劇 税所敦子

二幕 二場 時代徳川末期

登場人物

税所敦子、(当時二十八才) 娘 徳子
老母、先妻徳子入 義弟次郎太
同妻千代 嶋津家武士

木村平太 同 松野十郎

第一幕 税所家 敦子到着の場
幕開く、島津藩下級武士の家構え

老母を上座に次男次郎太、妻千代、長男遺子二人それぞれ位置を得て居並ぶ。

次郎太「それでは只今出仕致して参ります」
老母「そなたの兄者は病氣して亡くなり、次郎太は税所家の跡とりとして、しつかりして下され、何を申すにもお勤めが第一、随分滞出して下され」

次郎太「かしこまりました」
千代「それはさうと、兄者が江戸で連れ添うた、敦子とやういう女が、この鹿兒島まで来るといふ話を聞きました、どの様な女でありましょうか」

老母「京の女はどうせべらべらした、いやらしい女であらうぞ。そんなものは早々追い返して仕舞ねにやならん、万手わたしにまかして置けばよか、それより、お勤めが何より大事、早う行きなされ」

次郎太「かしこまりました」
次郎太「礼をして出て行く。妻と小娘二人見送り立つ」

この時花道より税所敦子旅姿かきいしく、娘徳子の手を曳いて登場。花道と三の廻りにて出勤の次郎太と行き違ひ、敦子は物言いたげにするも、次郎太は只じろじろ眺めるのみにて行き過ぎる。敦子立ち止まり、

敦子「徳子や、さぞ足が痛いであろうな、もうこの近くと、さきほど聞いた人がお目にかかれますよ」
徳子「おかあさま、すいぶん長いこと旅をいたしましたね。早く祖母様にお目にかかつて、京のお話しかしたいと思ひます」

敦子「サア、もう少しですよ」
漸く税所家の門口に到り、
敦子「ごめんください、ごめんください、千代「はい」と千代、門口を開けて、敦子母子をじろじろ見つめて、

千代「どなたでありますか」
敦子「こちら様は税所家であられますか」
千代「はい、税所家でありますが、あなた様はどなたでありますか」

敦子「はい、私は京から参りました敦子であります、どうか、お嬢さまにお取り次ぎ下さい、お願ひ申します」

千代「ちよつとお待ち下さい」と、老母の後ろ、門口へ戻り来て、
千代「サア、どうぞお上り下さい、敦子一礼して、徳子を伴い、門口を這い、裾をおろし、脚絆を取り、老母の前に座をとり丁寧に一礼して、

敦子「始めましてお目通り致します。かねがねお手紙を差し上げて居りました敦子でございます。お嬢さまにはお健か

にあらせられますお姿にお目通りしまして、まことに慕おしう存じます。これ

FACÇÃO DE SEDA BRATAG SA



謹賀新年

一九七一年 元旦

ブラタ製糸株式会社

サンパウロ 本

社 事務所

聖市ロベルトシモンセン街 六二 九階

電話 三三二一四五六九
三三二一八五五九

バストス工場

バストス市 ジェネラルオゾリオ街七〇〇

電話 三三九・電話 〇九〇
二一〇

燃糸工場

バストス市 ジェネラルオゾリオ街八九四

ガリア乾繭場 荷受所

ガリア市 パウリスダ大通り一六三〇

電話 一一五

ドアルチーナ乾繭場 荷受所

ドアルチーナ市 フェルナンジラス街 S/N

電話 三二四

バロコン荷受所

アバイ郡バウリーマリリア街道バイロバコン

は娘の徳子でございます。どうぞよろしくおねがい申します。徳子や、サア、おばあさまに御挨拶をしないさい。徳子はしとやかに手をついておじぎをする。

老母「敦子さんか、これが件の娘か、あれはこの家の長男として生れ育つておれ、先き先き逆の見込みをつけて居つたのに、女房に二人の幼い子供を置いて、先に死なれ、その上に勤皇とか何とか言ひ出して、この年寄りに二人の子供の世話をして京へ上り、幾年もろくに便りよこさず、その上に、そなたと懇ろになつたとかの便りを聞いていたが、国を出た時の、お果し得ず、おなごの子が生れたそうに。

その後時々便りは寄こしたものの、遂に病氣になつたそうに、その後ち痛も重なり、遂に身まかり申しおつた。ほんに不孝者よな。

敦子「アア、おかあさま、あの方は不孝者どころか、何時もこの鹿児島の方に向つて自分が留守にして居つてお母上に申沢なき争をお説び申しておいででありました。たった一人のお母上様に申訳ない、申訳ないと口癖のように申されまして、どうかお達者であられますようと、神仏に念じておいでになりました。また私との間のことは、掌間のこととお話をいたします間に次第にお心易くなりました。

何を申すにもあの方は赦の上のおことでありまして、いろいろとご不自由のことともありましたので、遂にお身の廻りのお世話を致す様になりまして、その間に御縁があつたのでございましょう。世間に間々あります様な浮いた心ではありませぬ。御病氣中も何や彼や出来る限りの事は致しましたが、御寿命がなかつたのがほんとうに残念でございます。

御臨終の時にどうか徳子を頼む、無事に養育して、鹿恩島表に下り、一人のお母上様と先妻の間に来れて居る二人の娘を養育して、不孝者の自分に代つて、お母上様に孝養する様に堅く申し残されました。それで、それでこうして長い旅をつづけて母娘が只今到着いたしました。どうぞこれからは、お側に置いて願きとう存じます。

老母「それでは、おなはは、茲に住みついて子供を育てる見か？、京の女が南の国の鹿児島でどうして住まわれるものか。徳子とやらを連れて早々と帰りなされ。」

敦子「折角こうしてまいりましたものを、おかあさまに只の一日もお仕え申さずにおめおめと帰る事は出来ませぬ。老母「その様なことを言うても、そな

謹賀新年

旧年中の御愛顧を深謝申上げ
尚本年の一層の御景顧を懇願
いたします。
一九七六年元旦

BAZAR POMBO

バザールポムボ 守越商店

日本人形。陶磁器。玩具類
レコード。自転車。文房具
布団。花器。録音器
その他いろいろ

郵便一〇五
電話一六七

新しき年の光と思いつつ
わが影ながき朝廷に佇つ
わが表の混迷に似て又空に
動く高の雲かぎりなし
森重扶美

たの様な、宮仕へをした者には、濯ぎ洗濯水仕事、その上に年寄りの世話までも及びもつかぬこと。

敦子「いえいえ、どの様なつらい事がありましたか、必ずおつとめ申します。それをなれば、夫の言い付を果すこともなりました。夫の出来なかつたことを、きつとなし遂げる覚悟でまいりました。」

老母「それ程までに言うなれば、いやどうせ二三日で逃げて帰ることであろうからとは思ふが、アア、先程から逆も氣に入らぬことばかりの話をして居つたら、きつう肩がこつて来た。アア幸いじや、敦子さんや、お前さん少し私の肩を叩いて下されや。」

敦子「はい、かしこまりました。」
敦子は老母の後ろへ廻り、しずかに肩を叩きはじめる。ゆるやかに暮しまる。第一幕おわり
以下次号へ

がある。夫の死後秋男の家族とはまるで親戚同様の交際を続け、尙彼と色々相談に来る間柄であるらしい。萩原は釣が好きで、暇さえあれば此れに興じ、其の日も小舟で友人と海洋に釣に出かけたが、時ならぬ大時化に会い、男盛りの生命を波に奪われたのである。生命保険の金があるので、婦人母娘は何不自由なく暮して行けるのだが、狐独の淋しさに再婚の意志を甥夫婦に打ち明けていたという。

一方秋男には、父側の叔父叔母は今一人もなく、只母の兄弟、つまり私連兄弟が天にも地にも二人しかいない。そこで今度訪日した私を日本に引き留め、一緒に暮したいと、此の婦人にもらして話したので、満更ら冗談や馴軽から起った話ではない事か証明される訳である。

而し私としては、甥の肉身に對する好意は、一応は受るにしても、日本で余生を送るといふことは、出来ない相談である。私の氣持が婦人を通じてかうも、時々甥の家に来ては、私のために馳走を作る時には、甥の家内のアッシュューダに來るのが常となつた。或る時は家族風呂に這入ろうとする私の背を流してあげました。うといつて、一緒に風呂場に這入ろうとした。

而し何ぼ心臓に毛の生えた私といえども、これだけは遠慮した。尚甥は執拗にも私の帰伯が迫つた三日前に、私連二人のために一泊どまりの日光観光のスケジュールを仕組んで呉れ、私も甥の好意を受け入れ、実行に移すことになつた。ところが幸か不幸か、それは見事に打破られてしまつた。

というのは、婦人の肉身關係の家に急に不幸が出来た爲めである。でも、羽田から旅立つ前の晩、甥が催して呉れた送別会には信州から親戚や、そして、東京の甥の友人、それに甥の会社の従業員達が出席して、代る代るに賑やかに歌つて呉れたが、其の中に萩原婦人は私の側に付添い切りで、始終お酌をして呉れ、大正時代に流行した籠の鳥などを唄つて別れを惜んでくれたのは、今でも臉に焼きついて離れない。

そして、翌日羽田までは来なかつたが、甥の家の前で記念撮影する時には、わざわざ私に寄り添う様にしてカメラに収まつた。又、二人の娘も来て、母娘揃つて、手が千切れそうになるまでに打振つて、いつまでも、いつまでも見送つてくれた。

斯くて果てない生別れとなつてしまつた。
一九七〇年十一月二十六日記す 終り

COMERCIAL MORISHIGE
EM FRENTE A ESTAÇÃO RODOVIARIA DE BASTOS

バザール

電話 九七

新年を御祝い
申上げます

昨年中は色々御引立にあすかり有難う御座いました。本年も又よろしく御願ひ申上げます
一九七一年一月元日

主任 森重春夫
主任 森重信正
店員一同

外 法律 事務所
弁護士 森重五男
弁護士 森重之丞和美
弁護士 森重六右栄治
會計士 事務員一同

モジツール旅行社取次所
サバウミマエ 探偵信託取次所
パウリスダ新聞代理店

父 森重清(羊鈴)
森重扶美

邦函一四

老人の見合

高橋 鏤 骨

十年前に訪日した時は妻も達者で、四月の間郷里信州の私達夫婦の生家やまの親戚の家々を廻つたり、温泉などに遊び、て楽しんでたものだが、中でも東京の親戚の家には、訪日中の其の半ばを過ぎたものであつた。

女姉妹ではたった一人の五つ違いの姉の四男で、長男は今も健在、二、三男は太平洋戦争に航空兵として参加して、どちらとも相前後して戦死したので、当時病氣をしていて姉は、この二人の愛児の死に依つて死期を早めたという。

四男は秋男といつて、誰に似たのか、冗談家で、そして劇的に至つては、誠に徹底した男である。今回十年振りでも、淋しい心を引き立てる心算か、まるで私を玩具同様に扱ふのである。

或日の事であつた。外出から帰つた私の前に立つた秋男は何を思つたか、曲つてもいないネクタイを直す真似をしなげら、「叔父さん、これから見合に行くんだから、シツカリしなさいよ」といふ。

ら、彼等夫婦愛用の高級の香水を頭から肩にふりかけたりするのである。而も真顔で言うので、冗談にかけては人後に落ちない流石の私も配食した格好にならざるを得なくなつた。

其の日は北海道から秋男との商用で来たといふ客の爲めにそれなりに滞りて、それから数日を過ぎて夕食を済ましてテレビを観ていた夜の八時頃だ。たと思つた。今晩はと艶めかしい声と同時に這入つて来た五十才前後と見える婦人の姿、そして意味ありげに男夫婦に会釈すると、男の紹介で私に向つて、「どうぞよろしく」と挨拶をした。つまり、此の婦人こそ、前日甥がいうところの私の見合の相手であることを知らされた。

私は何も後妻を娶ふ心算で訪日したのではないし、又、そんな事を考えた事も一度だつてない私である。それなのに、私の淋しい心持を察しては云え、夫婦で仕組んだ芝居にしては誠に念の這入つた仕事といふ外はない。

其の後甥の家内が此の婦人の身の上話を聞いて聞かしてくれた。それに依ると、数年前に海難事故で主人を亡くしたさうだ。その主人といふのは甥の家を建築した時の棟梁で萩原といひ、二人の間には今高校三年と一年に通つてゐる二人の娘

人間はなぜ争わねばならぬのか。争いの原因は何か。富や権力の不平等、貧困、イデオロギーのちがいが、争いの原因ではない。真の原因は、それらを縁として争わねばおられぬ私たちが人間のかなしい性情と争いによつて争をやめんとする。おろかさである。佛陀の教えはいよいよ確かである。(御消息集)

TEMPLO BUDISTA
Nanbei Honganji de Bastos.
ASSOCIAÇÃO BUDISTA DE BASTOS
C. Postal 130 Telephone 247
BASTOS C. P

謹賀新年 1971年1月1日

バスターズ南米本願寺

- 主 管 小 林 志 願
- 仏 教 会 役 員 並 会 員 一 同
- 仏 教 婦 人 会 役 員 並 会 員 一 同
- 同 朋 青 少 年 並 日 曜 学 校 一 同
- 同 朋 門 信 徒 一 同

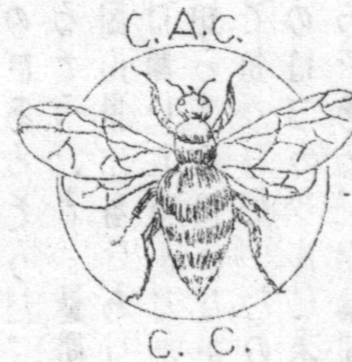
一九七一年 一月元日

皆 々 様

隆 啓 新 年

皆々様乃万福哉御祈り致します

一九七一年元旦



CAC OSP - Depósito de BASTOS
Rua Presidente Vargas, 245
Fone 108, 193 e 258.

コチア聖西農協バストス倉庫

CAC OSP - Moinho de Ração BASTOS
Rua 10 de Novembro 172
Fone 045

同 飼 料 配 合 所

CAC CC - Padronizador de Ovos Bastos
Avenida 18 de Junho 74
Fone 172

コチア産業組合中央会鶏卵集荷所

CAC CC - Abatedouro BASTOS
Rua 10 de Novembro s/nº
Fone 128, 173

コチア産業組合中央会バストス屠殺場

CAC CC - Granja e Incubação Iacri
Km 553 Estrada Iacri - Bastos
Fone 142

コチア産業組合中央会イアグリ孵化場

同 種 鶏 場

岡山茶漬

福 瀧 温

由来、岡山県に就いては変な言伝えがある。其の一つは例の「米の生る木はまだ知らぬ」という事。

恐らく昔人間なら知らぬ人はあるまい。それ程有名である。此の例え話には、昔さん御存知の様に、不幸にして牢獄に生れ育つた子供が、外の社会の生活をこの由もなく、有米な米の産地の岡山に居ながら、其の米の生る木はまだ知らぬ、と嘆いた事に端を発して居るといふ事である。

岡山は備前平野の略々中心にあり、備前米の産地の中心として全国に名が通つて居る。旨い米が、而も沢山に採れるのである。

今度、母の米寿のお祝いに参加する為、に訪日した姉、方々から母の子や孫が多勢集つて来た。横浜、京都、神戸、姫路と、それらが帰つて行く時、皆一様に、二十粒、三十粒の精米を貰つて持つて行った。重たいのに何故米など貰つて帰るのか、と聞けば、故郷の米は旨いからと言う。昔車であつたので、ガソリン代を少しでも浮かさうと言う気持ちがあつたかとも思われるが、重たいのは苦にならぬのである。

それ程旨い米が岡山県では沢山採れるのに、あの物語りは恰も米が出来ない所と言う様に受け取られて居る様である。何所かで少し間違えて伝えられたのであらうと思われる。

もう一つの例え話に「岡山茶漬」というのがあるそうだが、あるさうだと、疑問詞を附けたのは、私は岡山県出身であり乍ら、日本に居る時には聞いた事がなかつたからである。世間知らずで知らなかつたのが、燈台下暗しで知らなかつたのか、此の事を耳にしたのはブラジルに来てから可成り経つてからである。勿論聞かしてくれたのは岡山県人ではなかつた。

其の岡山茶漬という記事に最近又お目にかかつた。それは岡山茶漬の話を説明してあるのではなく、岡山出身の或る人物の説明の中に、一寸例に引用してある文であつた。

それは、昨年物故された、鈴木南樹老の著作である「埋れ行く拓人の跡」の中にある。此の岡山茶漬の話も大抵の人が知つて居られる様であるが、内容は次の様な事である。他家を訪問して、いざ帰らうとす

FOTO MIYAZAKI

謹賀新年

輝やろい子成むあまて

こななくまの

山菜を

いのりあげます

一九七一年元旦



アデルデバロウ街 一七四番

宮崎写真館

電話 六八八

ると、其の家の主婦(多分)が「まあ、お茶漬一杯でも食べていきんさい」といふ。直ぐ出来るからと言うので、それが折角の事だから御馳走になつて行こうかと、腰を落ち付ける。

ところが、もう出来て来るか、もう来るかと待っているが、それが一向に出来てこないのである。長い削減時間がたつても出来て来ないので、諦めて腰を浮かそうとする。一寸待ちんさい、もう直ぐ出来るからと引き留められる。

だが何回か繰り返されると、大抵辛棒強い人でも、内心呆れて、思い切り良く立つて帰って行く。幾ら暇人でもそうぞうは待つていられないから、痺を切らしての上である。

以上が岡山茶漬の経緯であるが、何も準備していないのに、口先きだけで相手を引き留めろらしいのである。準備もしていないで口先きでお愛想を言つて客を引き留めろのは、客を引き留めてもつと話させる口実とも取れるし、悪くすれば実意のないオベンチマヤを諷刺しての揶揄かも知れぬ。

偶、さういふ口先文の岡山県人に打ら当つた人が、面白半分になめた話ではないかとも考えられるが、右の偶話を聞いて良く知っていたながら

IRMÃO SHIDA LTDA

謹賀新年

各社の皆様と在りし中、お祝ひを申し上げます。

一九七〇年 一月五日

バストス市アベニダ・デ・バロア街三八七。電話四四〇一三
シネバストス。パール・シネ

バストス 電話四四

サンパウロ新聞代理店

バストス市アベニダ・ガスバルリカルト街 電話二三

運輸部サンパウロバス

バストス市一〇・デ・ベンプロ街 電話五三・一一七

ブラシダ冷凍会社

聖市アベニダ・エスタド・ニニニ 電話三七・七〇三・七一・七六四七

デポジット・サンパウロ

カーガ ボックス 七六

聖市中央メルカド

バストス市アベニダ・ガスバルリカルト C.P. 七

ウイルソン冷凍会社代理店

バストス ファルツォラ区 シマールカラ区

養鶏部

ツツパン 孵化場

リノポリス 種鶏場

信太兄弟商會

但し私はもろに夫に引つ掛つた事がある
 あつた。
 相手は私が監督をしていた工場の
 である。ブラジル生れのイタリヤ系が三
 世とか言うことであつた。
 近年餘りカマエーも呑まないが、無類の
 カフア好きであるから、つい、口いひし
 くて引つ掛つたのだと、爾今自らを戒め
 ている次第である。
 以上

入植当時の思い出話

眞木眞水

私は一千九百三十三年八月末バストス
 最後の入植地ホソフィン区の第二組へ入植
 したのであります。一組には前年既に十
 一家族入植して居りました。其の一組に
 K.T.と言う五十五六才の一風変わった親分
 気取の男が居ました。日本に居た頃は、
 やくざ生活をして居たらしく、数十人の
 子分が居たと自稱して居ました。

侠客にも仁侠者も居ますが、多くはご
 ろつきで、喧嘩と賭博と女遊びが仕事で
 あります。彼はどうかう後者に属する
 のではないかと察せられました。酒にも
 女にもなかなか豪の者で、大格としては
 謙虚な処がなく、むしろ傲慢な所があり
 ましたので、一般からは敬遠され居た
 った。随つて家庭では絶対の権力者であ
 った。家族一同は無條件服従であり、何等
 仕事をするでなく、三日にあげず町に出
 て酒と女にうつつをぬかして、子供たち
 の縁いだ金を湯水の如く使つても、家族
 の者達は文句が言えない情態でありまし
 た。

家族は六人でありましたが、一寸複雑
 な家庭で、妻君は後妻で子なしのお人よ
 し。先妻の子に姉一人、弟一人居ました
 が、弟は三十歳前だが独身、姉は三十
 四五歳で既婚者、六七歳の男の子が一人
 居て構成家族で渡伯したのでありますよ
 うが、此の一人息子、父親の二男に出
 来たのを、夫婦に子供が出来ないので、
 親父の子を自分の子として入籍したので
 という噂でありました。

その頃はバストスには未だ伯人の遊廓
 はなかつたが、日系の間には遊興の場が
 あちこちにありました。今は無くなりま
 したが、生長の家会館の右下角に大きな
 フイゲラの樹がありました。昨年代稼
 されたあすこに、所謂縄のれんと名付け
 た八軒長屋の様なお粗末打振立小屋で、
 熱燗で一杯やる所があり、酌婦をばべ
 せ、お酌は素より、夜のときまで至れり
 尽せりのサービスなので、遊蕩鬼がわん

Foto Shimamoto
 Salao Shimamoto



島本写真館

島本美容院

おめでとう
 一九七一年元旦

と押し寄せ大繁昌でありました。

当時の噂に、産組のある部門の主任さ
 んが大変熱をあげて換算と御登廊遊ばさ
 れ、組合のお金を使い込み、問題になり
 かけた事がありました。又、今の畑中公
 園の下に、平野ペンションがありました。
 長い期間ではありませんが、一時
 はアレモンの年増娘を抱えて、サービス
 之勉めたので、大変な人気を呼び、大繁
 昌でありました。歳は十八だと自稱して
 居たが、外人の年は一寸見当がつきにく
 いが、どうも、二十四五才の様に思われ
 ました。

此の女少しふけて見えたけれど、体格
 もよし、顔形も良く、垢抜がして居り、
 其の上良い声で、その頃流行の籠の鳥を
 節廻し上手に唄って愛嬌を振り蒔くので
 ドン、フアンの好色連中が、北吹美人の
 味をきかんものと、わんさと押し寄せ、
 門前市を為す盛況を醸しました。

K.T.親分もこの二カ所へ足繁げく御通
 勤された事は言うまでもない事ですが、
 彼が最も熱中したのは、吉田御殿といわ
 れたペンション。後に佐野万太郎氏が譲り
 受けたあの木造二階建て、やはり縄のれ
 んと同じく、サービスの嬢君をばべらせ
 て、日本酒の熱燗で御焼を突つき乍ら唄っ
 て踊つて悦に入るこの出来るあの二階
 に最も熱心で、時には三日も、四日も居

CASA MAEYAMA

謹賀新年

毎夜有難うござい申す

本年も倍旧の御引立此程願ひ申す

海峯

一九七一年 元旦

ブレンテンテ ヴァルガス街

前山商店

電話二六 郵函二三

謹賀新年

一九七一年 一月一日

プレゼント配給元

皆様の御引立に依りまして益々利用して
戴いて居ります。今後共よろしく御利用
の程願ひ上げます。

店主 前山 義雄
外交員 佐藤 豊一

続けする事さえありません。そんな時娘婿の母が、親父がもう三日も帰らんのだよ、小父さん迎えに行つて呉れませんか、何度も頼みに来るので、迎えに行つてやった事が四五回もありました。私は彼の大法螺にもふんふんと真面目な様な顔をして聞いてやるものだから、私の言うことは良く聞いたものでした。それが、三回に二回は帰つて来たのですが、時には帰らぬ事もありました。或る時私はその女に、爺さん居続けしたりするが、肉體交渉は每晚かと訊いてみたら、女が大変な爺さんだよ、若い者以上よ、一晩に二つは欠かさない。時には昼もすることがあるというのである。私も驚いたが、それではお前の道具随分いいのだね、とからかつてやると、そりやもう良のに決つてよ、あんたもいっしやい、と、なかなか口も上手です。だが、私は木仏金仏といおうか、品行方正を以て自負しているの、売春婦の誘惑など馬身東風であるが、尚彼の姪色に驚いたのは、その翌年のことですが、親子五人と弟と六人家族を雇用に雇つたのであります。その亭主が人の忌む業病に罹り、遂に動けない重体になり、寝たきりとなつた。その妻にまで關係を持ち、家族の者にいやな思いをさせ、世人がうらやまされる始末でした。実に呆れた放蕩者であります。

退で話は後に戻りますが、一九三三年は、六月に大霜が二回もあり、バストの四年、五年ものカブが全滅した年で、山焼きは焼け過ぎとなる程よく焼けたのであります。あの時の山焼きは驚嘆したものであります。その年一組の連中は、早く伐つたら焼け過ぎるといつて、一カ月以上も遅れて伐採し、吾々新入者の山焼きから一週間後に火を入れたのであります。カブシソギばかりの再生林でありましたから、火の廻りりの早いこととは想像以上で、ぐずぐずしていらぬ猛火に包まれる程でした。ところで、山焼きには付きものの強風で、あちらにも、こちらにも飛び火がして、ボンフィンの一組、二組はもとより、フルツラ、ウニオン、サウーテ等の隣接地は悉く類焼し、大変な迷惑をかけたのであります。その時一組二組の全男性が火道を切りに出たのであります。五十米、百米と飛火するので、三米や五米のアツペー口なんか何の役にも立たず、まごまごしていたら焼け死ぬのであります。不可抗力だと判つて一同引揚げて帰つたのですが、K.T.親分一人帰つて来ない。年配の事であるし、家族達があまり心配するので、尋ねに行く事になり、全員が四、五班に分かれて各方面に出

Coop. Agro-Avicola de Bastos

謹賀新年

客位貴堂の弟後を祈り
尚将来の御引立てを希う

一九七一年 元旦

プレシテンテ ヴァルガス街三六九

多アアア

産業組合

主任 阿部新蔵

郵便 一四三
電話 一七

発したのですが、一同が帰り着いたのは既に日没だったが、遂に発見が出来なかつたので、それで、てっきり焼死したものと憂慮するのであったが、家族の人々の助けが悲しむ様に目を蔽うばかりでありました。而して日は暮れたし、最早捜査の方法もないので、一同慰めの言葉を残して帰つて行つたのであります。家族の悲歎する様を見ていると同情に堪えません。特に息子のT君は、パイを焼き死した、嗚呼残念な残念だと泣き啼ぶ姿を見て、あんな極道親父でも親子の情はこんなにも深いものかと、同情の念が込み上げ、思わず頬を濡すほどでした。其の時私の胸に一縷の望みが浮んだのであります。それは当ボンフィン区から町に出るのはウニオンI区とフルツラの境界線を通るのであります。一方はウニオンの田中氏であります。此の両家の方向は風向きで火の廻りりが一番早く、最も猛烈だったので、この道へはとても逃げては居らないとの考えで、この両家へはどの捜査隊も行つていませんので、若しかしたら火の廻りううちに早く避難したのかも知れない。無駄であるとも行つて見ると、私提案して、残つていた四人が行く事になつたのであります。

Industria Avícola de Bastos

Gro Abe

Fone 28 Bastos

謹賀新年

旧年の御愛顧を感謝し

尚本年の御引立を願ひあげます

一九二一年

元旦

養鶏器具製作

バタリ育雛器
三角育雛器

全金属製

阿部五郎

電話 二八番

を置いて置きたか、た一つで、当時の事立って涙で出港した想出深い港である。ヤレイテでの最後の光景を想像すること出来た。彼は馬術の教官で、剣道も達人であり、軍人として最高の道を歩み、武人としての最後も立派だったらしい。然し現実はいじめたもので、月三万円の恩給で小さい借家住居で細々と生活を営んでいる。考えてみれば、これが負け戦とは云え、陸軍少将の家庭の情態かと思ひ、つる子さんに心から慰めの言葉を贈ったのである。

娘のアツちゃん、叔父さん、日光へ案内致しませうと、一日御世話になった。

私は女学生時代に父と一緒に来た。父はと云っていた。親切に案内をして呉れた。彼女が女学生服で、嬉しそうに軍人将校の父と一緒に歩いた事を想像して、当時の事を思ふのである。それから約十日間世界剣道選手権大会も華やかに幕を閉じ、いよいよ故里へ帰ることになり、数日前から加藤へ頼み新幹線ヒカリ号や、其の他の切符を整えて貰った。四十年も海外に居れば、一番先に見たいものは、矢張り故郷の山や川である。それまでは、何か気が落ち付かぬものである。ヒカリ号に乗り、瀬戸内海を観光船で渡り、ときめく胸を押さえて四国今治港に着いた。此処は少年の頃家族一同連れ

東京を十二時に発つて夕方今治へ着いた。実に遠くで楽しい旅で、早速タクシーを拾う。松山市の弟の家へ向かったのであるが、その運転手との会話がすでに故里の訛である。やれやれ本当に帰ると云う感じが一杯で、そして思い切り方言を出して話すのであった。

松山市では弟達が待つていた。私の来たのは今治から四十キロ程山手に寄った処で、先ず松山市へ行ったのは弟が教員で数十年前任んでいるからで、生家は従弟が任んでいる。松山市も大変良いので、四月十四日前後は城山の櫻が満開で、美しくあった。

県庁での手続きで二日位費したが、一時も早く生家へ行って見たくて落ち付かなかつた。遂に其の日が来た。

朝から用意をして、商大へ行って生家の車を借り、弟夫婦も一緒に矢田の生家へ里帰りをした。日本では五十キロの道は遠方の様に云うけれども、私は何の事も打かつた。

いよいよ隣村を通る。小学校の前を通る。四十年前と変わらず、道の向うに石の大鳥居がある。然し人家が増している。何も無かつた県道の両側は店や人家で賑わい、勿論アスファルトである。かつて夢にまで見た自分の生れた家に着いた。

本道はまだ猛烈に燃え盛っているのでも通れませんが、三組の方を遠廻わたりして暗い夜道を一時間以上もかかって田中氏の家に辿り着いたのは、夜の九時頃でありましたが、まだ灯が点つていて賑々やかに話声がして居ります。米意を告げて入って見ると、爺さん、ピンガを呑んで気燈を挙げて居るではありませんか。なんだ、と四人は口アソグりと云う次第でしたが、この山焼きの一事件で親子の情愛の深さを沁々と味わったものであります。この家族はその後日本に帰国しました。同家に就いては、戦後諱もありませんが、またの機会といたします。終

古里の家

長橋 智

パリグ八百四号機は百五十人の乗客を乗せて三月二十五日予定より少し遅れ、午後三時五十分羽田空港に無事着陸した。折から出迎え人の波で国際線のロビーバゴツタ返しをしていた。出口の一番前で弟夫婦が待ち構えていて、私を見たら、お兄さんと呼んでいる。日本剣道連盟関係者が多勢来て出迎えて呉れている。これで四十年振りに母国の土を踏んだわ

けでホツとした気持ではあるが、然しまだ何んだか少し変で割り切れないものがある。二十数時間で地球の裏まで来た訳で何か本当の様に感じないのである。先ず使命が剣道関係にあるので、その筋の人達の指図に従って説明を聞くと、世界大会は四月五日から始まる事になるが、集合は三月三十一日指定のホテルへ集合との事で、一同は一応別れる事になった。それまで約一週間故里の近いものは帰り、遠いものは東京に残ることになった。私は調べて見ると、新幹線の指定席は二三日前に買わないと無理だという。四国まで帰り、剣道大会の間に合わないと困るので、弟達を先きに帰えし、先ず東京方面の観光をすることに決めた。そして、前以て手紙を出しておいた世田ヶ谷の従姉(彼等は従弟同志の結婚)の処で居候をする事に決めて電話で連絡をして行った。

加藤つる子という私より十四五も歳上の未亡人で一男一女で暮している。主人は大東亜戦で南方のレイテ島で玉砕した山形師団長の副官で当時大佐、戦死ともにも陸軍少将に昇進し、勲三等に叙されている。陸士時代の恩賜の銀時計、陸大の卒業で貰った恩賜の軍刀を見せて貰い、感動させられた。訪日すれば良く様子を

謹賀新年

本年も位旧の御引きまを願ひ上げます

一九七一年 元旦



CASA KOMODA

小茂田呉服店

バストス市 ツッキ デ カシマス街

郵函 一 二 三 電話 一 二 三

SOCIEDADE BANDEIRANTE DE PRODUTORES

謹賀新年

皆様共々新年を慶祝し
併せて本年より向ふ多幸を祈る

一九七一年 元旦

インテリバインテリ

プロトレス

事務所

バストス市アイヌデノベンプロ街一四七

郵便 函 六二
電話 一〇六

聖市販売所

カルロスデソウザナザレ街六一七

電話 二二七、一五四七

セアゼスピンボックス 二二七一

CAGE SP BOX No. 21

ZOO-SANA
 PRODUTOS VETERINARIOS LTDA.
 Tsutomu Maruyama
 Chefe de Vendas
 Rua Presidente Vargas, 268 Fone 152 Bastos

バストス市 プレシテンテ ヴァルガス街六二八
 代理人 丸山 敦
 電話 住宅 一六八
 事務所 一五二

謹賀新年
 一九七一年 元旦
 ツー！サナ
 製菓会社

高い廻に家が在る石垣の廻を登って行く。坂はセメント張りで長くしていた。車は家の前へ横付けした。家は昔に変わらぬ女であった。電話が通っていたので従弟夫婦と娘が飛び出して来た。従弟は十二才位の特別れ、外の者は初対面である。一通り挨拶を済ませたが、家に入る前にあちこちと見廻わして見た。それは昔ながら変わらぬ庭の樹木で、本當に懐しく思わぬ。子供頃何時も登り、何回となくすべり落ちた木である。家も全体をもう一度よく見直したが、大分改造してあるが、昔そのままの姿である。思わぬ溜息が出た。明治初期に建築した本妻のへ入り母屋造りの典型的な農家である。

入ると真黒な大黒柱が目についた。そして、いっもお祖母さんと一緒に寝た前掛つていた。その長押しには三種の武器が長刀、上段が、これは、一番下が槍で次代の物が古い家の宝である。従弟は此の品物を戦時中ではあちこち隠し廻り苦勞したそうである。その隙には、これも古い定紋入りの提灯箱等そのままである。そして、座敷の床の間へ行った。此処は私の勉強の間である。そして、そこには大きな先祖を祀る仏壇がある。その大戸を両開きにして、お燈明を揚げ、頭を下げた。その時の感激が最高潮に達したのであろうか、思わず涙が流れ、自然に泣いてきた。私は大声で泣いた。この家の長男に生れ乍ら、こんな態度である事を詫言ひると同時に、すべてを報告した。従弟は後に坐して、この有様を見つめていた。それからしばらくして奥の間に歩いて見た。自分が初声を挙げた部屋である。裏縁に面して夏はつつじの花が咲いて部屋の中まで真紅に映える間である。又しばらく中を歩き廻ってみた。そのうちに表の方で人声がして私の来た事を知って隣り近所の人が集って来て呉れた。

又、暇を見て裏の蜜柑山に登ってみた。そこには小さいお宮があり、お参りをその為めであった。そこからは今治の市街地が一望出来た。従弟の話では、空襲の時此処から見れば、あの町が一軒も残らず焼けて海まで通して見えたそうだが、一里離れたこの山里の村は何の幸もなく、昔そのままの姿で私を迎えてくれた。その夜は弟達を帰し、自分だけ残り生家での第一夜を過す事になった。従弟の武は「兄さん、何の遠慮も要るもんか、自分の家じやもん。ゆっくり休んでつか」といって、床の間の真中へ上等の蒲団を敷いてくれた。先祖を祭る座敷での

一夜静かな雨が降っていた。満足と安堵の気持ちで、ゆっくりと寝る事が出来た。そして、何処よりも一番寝心地が良かった。次の日は手土産を持ち、部落を軒一軒廻った。竹馬の友が集って歓迎会を催してくれた。丁度村祭があり、四十年ぶりで宮出を見た。御輿や獅子使を見て童心に還る事が出来た。祭の帰りにはわざわざ小学校へ通った。山道を越えて四方を眺め乍ら歩いた。道端には小供の頃見たアザミの花が咲き、ツクシが出ていた。又山道ではイタドリが大きく伸びている。私達の時代のように悪童が今は余り居ないのかも知れない。

それから松山へ今治間をバスで何回となく通い矢田の家へ行った。そしてその度びに床の間で大の字になって寝るのが楽しみであった。松山に居る弟が家内と話したそうである。兄さんはよく矢田の家へ泊りに行くが、生れた家はあるにいいものだろうか、そして従弟の武はあちこち云うて歩いたそうだ。部落の者は多くが新築し、立派な家に住んでいるが、自分の甲斐性無しで古い家をそのままにしていた為め今度ブラジルから帰った兄貴に大変喜んで貰って満足そうであった。今度の七〇年万博で第一回世界剣道選手権大会に出席して色々ものを見聞した。それでも一番意心をゆすぶつ

てくれたのは、矢張り古里の山河と家であり、昔乍らの素朴な村人の心情であった。 終り

罪悪について

先般来、東本願寺の内部のごたごたが二の新聞紙上を、にきわしました。とかく人間の世界にあらそいがたえぬ。一方が善とすれば、他方は悪であり、その立場をかえればその逆もなりたつ。夫々の言い分は、もつとも、もつともで、自らを害い、人を害っているのが世間のありさまであります。

ここに善悪の問題で人々は悩み、苦しみ中くのであります。一々仏教の立場からこの善悪の問題を、どのように教えられているか、学んでゆきたいと思ひます。

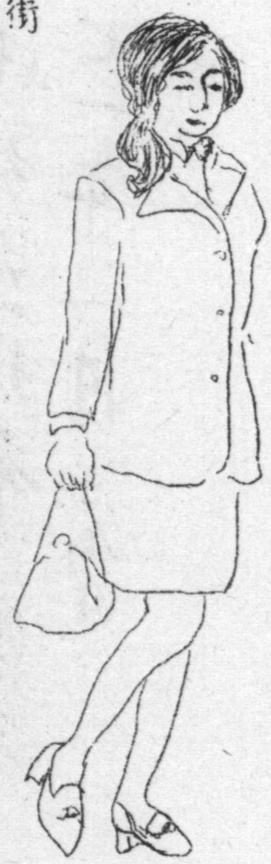
「自分の願望を知る」
われわれは、日々の生活で何を願ひ、何を望んでいるかを問われてみると、ただ目先の幸しか答えられませんが、腹がへれば喰べたいと思ひ、満腹になれば、眠むたいと思ひ、退屈になれば外に出て遊むたいと思ひ、退屈に思ひます。

そういう目先のことで願望を満足させ

CASA KOMODA

ドッキデカシマス街

小茂田呉服店



あけましてお目出度う

たのびます

今年も傍旧の御引立御願ひ致します

一九七十二年 元日

電話 一一二三
邦函 一一二三

CASA MAEYAMA

謹賀新年

本年も何事倍旧の

御引立我希い満矣

一九七一年一月元日

前山商店

内外 雜貨 飲料水 セルベージヤ アンタルチカで

プレゼントンテ バルガス街 電話 一六 郵函 二五

祝杯を挙げてましよう

せようとするかぎり次から次へと心をま... 足するといふことがありませぬ。そう云... 吾々の心が、どん願望をもつてい... かと云うことを、実践の上でたずね、そ... 何をあきらかにしているのが、仏説であ... ります。だからさういふ仏説によつて自... 分の願望を知らねば、われわれは自分の... 人生をごまかすより外かたないものであ... ます。その自分をごまかすといふことが... 仏教で云う罪悪であります。罪悪とい... うと、たんにいろいろの煩惱をおこす... 言うことではなく、自分の本心をごまか... こととあります。仏教以外の罪は他に... する罪へ神に対してとか、例えれば、異... 徒である事、中世の魔女裁判等或は社... 法律に対してとかいふのです。仏教の... 罪は自分に対する罪であります。

見れば我見とは、自分の思い、考えを... 我 見 1 エルトと思ひこむこととす。 欲 2 自分と思ひ、人の思ひが... 痴 3 ない。相手がまちがって... 4 ない。相手がまちがって... (2) 同様に我愛は自分のひいき、あ... たもえくば式で、自愛の念つよく、自... をひいきすれば、人をも同様ひいきす... れば、同じ立場で、不公平ではありま... んか、自分には甘く、人にはきびしい... のぞむのが我愛の執で、これが自己を... 正しく息ない。ごまかした相でありま... (3) の我欲は、これは、自分の都合だけ... ルトと思つて、人の都合は、眼にも考... にも入らぬ相、自分の都合がある如く、... 人には人の都合があると正しく知れば、... 正見なのですが、自分だけの都合に眼の

謹賀新年

一九七一年 元旦

法律事務所

DR. 小林 平行
DR. 茂庭 文雄

電話一〇五(事務所)

二九四(住宅)

C.P. 130

会計事務所

小林 平行 HIRAYUKI KOBASHI

Economista - contador

イルザ早川 ILZA HAYAKAWA

Economista - contadora

フェルナド高田 FERNANDO TAKATA

Contador professor de Cursos técnicos de comércio São José.

エレナ西見 HELENA NISHIMI (CONTADORA)

ローサ上島 ROSA KAMIGASHIMA (CONTADORA)

ビセンテ石川 VICENTE ISHIKAWA (CONTADOR)

ルイス三宅 LUIZ MIYAKE (CONTADOR)

エレナ佐藤 HELENA SATO (CONTADORA)

セシチアナ増田 SEBASTIANA MASSUDA (CONTADORA)

ルイス倉富 LUIZ KURADOMI (CONTADOR)

ネルソン中川 NELSON NAGAWA (CONTADOR)

ルシア小林 LUCIA KOBAYASHI (CONTADORA)



謹賀新年

本年も倍旧の御引立を懇願いたします

一九七一年 元旦

Dr. Ceruo Higashi

CIRURGIÃO DENTISTA

R. Duque de Caxias, N°542-Fone 279-C. Post. 52

BASTOS - S. P.

東齒科醫院

ルア・ドッキデカシマス街五四二番

電話 二七九

C. P. 五二

くらむ、邪見、橋慢悪衆生と仏のおっしやるのは間違った考えをセルトと執り、自分はよいものだと思意識にきめこんでいる相を云われるのであります。

第四の我痴とは見、愛、欲において、知覚、想念、意志、皆知覚作用でありますが、我田引水と申しますか、それをすべて正しいものだ、無意識に肯定している相を云われるのです。健康なる知ではない、ずるまじだれの知である。不健康なる病的な知であるとおっしゃる。吾々は仏説により、静かに吾が身を觀すれば、云われる通り自分の考えのみをセルトと執り、人の考えを容れる予地のない、せまい相、自分のみを身びいきして、人をきびしくさばく相、自分の都合にめぐらんだ相、まことに自分自身の相はあさましいものであります。間違が間違いとわかる幸、不公平が不公平とわかる幸が自分を正しく視て、ごまかさぬ幸であります。

この見愛欲痴をなくそうとしても到底煩惱のかたまりである吾々には不可能な事でありませす。すなおに煩惱のふかいものであると仏説をおおき、どのよう罪業深重のもので、只念仏のみにて助けんと云う仏の本願を信する親鸞聖人は、念仏を信する信心とは、一つには眞実を知りたいと云う要求吾が身の眞実が知りたい、もう一つには、吾が身のゆきあたるいろ

いろのものを、あきらかに知るといふ事、そしてそれを知る吾が身をもあきらかに知ると云う事を内容としていると云われるのが念仏の信心であります。一口には、ありのままの吾身を知って念仏する事が善であります。ありのままのわが身に気付かず、信心のない相が罪悪である云うのが仏説なのであります。だれが悪い、わが身を仏のおうせにまなで静に振り返ってみれば、本当に吾身知らずの身であったと涙々感ぜられてくるでしょう。念仏はそのような身が本當の願望、迷いをはなれて覺をひらく、眞迷開悟安心立命の道をひらくものです。これこそ自己の眞実の願望であると、訓えられるものであります。最後に親鸞聖人の自らの悲嘆述懐されこの和讃に曰く。

淨土眞宗に帰すれども、眞実の心はありがたし、虚假不実のわが身にて、清淨の心はまじなし。外儀のすがたは人ごとに、眞善精進現ぜしむ、貪瞋邪偽おきゆえ、好作ももはし身にみこり。無慚無愧のこの身にて、まことの心なけれども、弥陀の廻向の御名なれば、功德は十方にみちたもう。

小慈小悲もなき身にて、有情利益はおもつまじ。如来の願船いままさずば、苦海をいかでかわたるべき。

註(如来の願船)とは、念仏衆生攝取不捨の利益、即ち、悪人も善人も一人残さず救済すにおかぬという如来の本願を指す。

合掌

Cooperativa Avicola de Bastos

Rua Barão de Rio Branco, 413, C. Post. 67, Fone. Gerencia-312

Entrepsto de Venda

Escritorio 034

Rua Rodoviária da Fonseca 395 Pary SÃO PAULO

バストス養鶏組合

ルア バロニヂリオブランコ 四一三 郵函 六七

電話 シェレンシア 三一三

事務所 〇三四

謹賀新年

輝かしく七十一年の年頭より

貴り皆様共万福成御祈り

元旦

いしつめ

バストス日本語普及会々計報告

1970年度

支出の部

柳屋先生絵料	390000
松本校長謝禮	300000
音楽教室11回分	880000
絵画教室	470000
日本語普及会本部賛助費	600000
日学連賛助会費	250000
凡パウリス夕日語普及会賛助会費	250000
基本金より立替払い	24647
作文用紙、絵画用紙、クレパス等購入立替	245000
絵画教室賞品代	120000
其の他諸雑費	13350
総合計	662967

収入の部

貯金講よりの補助金	500000
文化協会より補助金	500000
生徒の月の謝	998000
基本立替金の利息	363600
市役所より絵画教室補助	23080
個人寄附四口	120000
其他雑収入	170000
基本金より立替	44000
総合計	43087
	662967

日本語普及会長
全 会 計

真木諭吉

杉山寅蔵

第十三回全伯日語教職員講習会

授講教師の感想発表会

汎パ日語普及会長 眞木諭吉

去る十二月二十日正午よりバストスコチア産階上に於て、汎パ教職員講習会の第十回全伯日語教師講習会授講者の感想発表会が催された。左記十三名が出席、午後四時まで感想発表が行われた。

- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉
- バストス 眞木諭吉

丸山藤一先生議員さんの講演内容に就て、語学は幼少年時が最も適当期であるから、小学校時代に重点を置く可きである。

日語学校でも一方的に偏せず日伯兩國の美点優れた点を修得さすべきである。二世三世はブラジル人であり、ブラジルで生活して行くのであるから、教師は常にブラジルの国家社会に役立つ人間を養成する事を念頭に置いて教育すべきである。

児童に日伯両語を同時に教えると、ブラジル語の成績が劣るといふ考えを抱く父兄が沢山居る。是が日語教育に最も大きな妨げとなるのである。幼少年に一日一時間や二時間の日語教育をしたからといって決してブラジル語の成績が劣るような事は無い。却って勉強がつかないからブラジル語の成績が上がった例が各地に沢山実現して居る。父兄の想念は子弟に及ぼすことは明白である。大いに反省すべきである。

前田文先生 野田治平市議会副議長の訪日感想談

日本の国民教育は至れり尽せりで、世界でも米國と並んで最も教育の進んだ國で、義務教育が九ヶ年であり、大学の数も世界中を二を争う程である。戦後の日本の発展は国民教育が進んで来たお蔭である。この日本の進んだ科学や技術を導入する橋渡しの役を果す爲めにも日本語の教育が是非必要である。

日本に留学する大学生、山下良次君の一世も及ばぬ日本語の話しに驚嘆。日本語も日本語が堪能であつてこそ始めて効果があるのである。

小篠市議の言葉。ブラジルには外国語教育に関する法令が制定されてあるけれども、国民教育に目覚めた現政府は教育に熱心な日系人間の日語教育は寛大

に黙認されているのだから、恐れる事なく大いに奨励すべきである。

柳屋寿和先生

前田先生のお話。教育は一方的な押し付け主義ではない。生徒の気持をよく理解し、進んで質問をする様に誘導し、愛情をもって接し、教師と生徒間に障壁を作らぬ事。

文章や文字を詰め込む事よりも話すことに重点を置き、語術の上達に意を用いる事が必要である。

専門の智識よりよりも常識を修得させる事が肝要である。

生徒の性格や智能に応じて適当な指導を行い興味を持たすこと。

日語教育は学校のみならず、家庭的に多くいる家庭にて補足し、尚家庭で日本語を常用する事が大切である。

父母や目上の人を尊敬し、朝夕挨拶、学校に行く時、帰った時などの挨拶は丁寧にさせ、禮儀作法の躰をさせる事。

前田先生のお話しは凡ての先生が感銘したようである。

和定春先生 遠藤先生の講話。日語学校でも少しはブラジル語を取り入れればどうかとの事であったが、是は昨年の野元先生のお話とは正反対であるが、こういう問題も深く研究する必要があるのではないだろうか。

情操教育も葡語を交せて生徒に興味を持たせたり効果が増すと思うかどうかとの意見。これも語学同様だと思われる。

小篠先生 二世から見た日本語教育。二世三世はブラジル人であるから、日語学に於てもブラジル國の良い処を教え、ブラジルを愛する心を持たす心が必要であるから、ブラジルの歴史や、ブラジルの有名人の伝記など教える事が必要である。

字を修する事も必要であるが、社会國家の爲めに役立つ人材を作る事を主眼とすべきである。

日本人はあまり謙虚で遠慮い。ブラジル人の様にもっともっとと積極的に勇敢に行動すべきである。

二世連は政治に関心が薄い様に思われる。国民に如何に政治が必要なる事を教えるかを日語を通して教えて頂きたい。

原元保先生

私が話そうと思う事は諸先生が既に話されましたので、重複するので省略し、議員さんの講演のテープレコードを掛けます、と言われてテープを掛けられ、聞き取り難いので、途中で停止させられた。

眞木諭吉

諸先生の内容発表は大体以上の様な

意味でありました。次に私の感想を二三述べさせて頂きます。

初日十九日は、私も出席して、諸先生の御挨拶や、お話しを拜聴致しました。が、誠に素晴らしいお話しで、深く感銘しました。が、重復するので省略致しますが、特に感銘したことを一つだけ述べます。それは、宮坂会長、京野州議の述べられた来年から十数名の日本語教師を日本に派遣して、研究さす計画を立案して居るとの事で、大変嬉しく思いました。是非実現して頂きたいと思ひます。

先生方のお話しの中にも、日本語の先生方も積極的に、大いに頑張つて貰いたいの言葉がありました。が、積極的に動いて頂くには、先ず生活の安定を先ず確保するだと思ひますが、現在の日本語教師、特に奥地の先生方の給料は、現下の物価に比して釣り合わない低給だと思ひます。日伯協会の方々、父兄の方々の御反省、善処されん事を望みます。

人間社会に最も大切な事は、人の和であります。和の精神がなく、互に自我を主張したのでは、平和も向上も発展もありません。然るに日本語教育に携わる機関が普及会と日学連に分かれて相反、反駁しあつて居てよいのでしようか。日本語教育の根幹をなす本部が一致団結、強靱な本部であつてこそ枝葉である各地の日本語教育も繁栄するものであります。う。

コロニアの最も難事業である日本語教育を向上発展させるために、此の際両会が和解し、手を握り合い、合同して一環となり、日本語普及に全力を傾倒されんことを切望する次第であります。

謹賀新年

あけましてお目出度うございます。いつも御引立にてありがとうございました。く存じます。

本年もよろしく御願ひ申し上げます。

一九七一年 一月元旦
マッサシスタ

榎はやの

Fabrica de Granito

Av. Rio Branco 1/2 C.P. 23, Fone 515.
ADAMANTINA C.P.

謹賀新年
一九七一年 一月一日

日本式及ブラジル式
墓碑、記念碑、石燈籠
胸像、石臼、もち臼等
石材美術彫刻類一切

大西石碑工場

アマゾンナリオブラコンコ大通り
C.P. 二十三番 FONE 五二五

謹賀新年

旧年中の御発展を感謝し
各位尊堂の万福を祈り、
将来の御引立を願ひます
一九七十年 元旦

MOBEIS YAEHASHI

ソファ、ショコラ、ソ
タペッチ(サーラ用各種
ソヨゴテクアルト
ソニテモラ
ニスホーマ、ホ各種
クリーナ
ピンポン台、ファルミカメーザ
カデイレ、二段カーマ
家具調度品一切製作販売

八重屋家具店

プレジデンテ ヴアルガス街
電話 店舗 六九
住宅 二六三
工場 一七五

謹賀新年

本年相変りませす倍旧
の御引立を懇願致しま
す

一九七一年 元旦

渡辺洗濯店

プレジデンテ ヴアルガス街
電話 三一九
C.P. 三一九

Tnturaria Watanabe

EIKI WATANBE
Rua Pres. Vargas 431 Fone 318
C. Postal-39-BASTOS

謹賀新年

新年あけまして、おめでとうございます。皆さまには旧年中は、よくご当
事務所を御利用下さいまして、ありがとうございます。
尚本年も何卒よろしく願ひ上げます。

小林 会計事務所

外国人登録について御知らせ

○ 法令により、新しい外国人登録を所持しなければなりません。こんど
聖市から必要用紙が到着しましたので、皆様に、この手続をなさるよう
おすすめていたします。

○ 新しい外国人登録を取得するに必要品は旅券、結婚証明書（ブラジルで
結婚された方）写真（写真館で判ります）

○ 旧、モデル口十九を新しい外国人登録と取り替えるためには（文字判読で
きぬように汚れているものなど）旅券、旧外国人登録、結婚証明書（ブ
ラジルで結婚した方）写真（写真館で知っている）が必要です。

○ 右は出来るだけ早目に手続をなさるよう御注意申し上げます。
1 旅券を公証翻訳人に翻訳してもらふ必要があるからです。
2 旅券を失った方は、下船した港で証明してもらふ必要があるからで
す。（手続きは、当事務所でございます）

○ （注意）旧モデル口二十は、只今は無効です

○ 右の件で御不審の点がありましたら、小林事務所まで御尋ね下さらば詳し
く説明申し上げます

小林 法律事務所

各位

死亡通知並びに会葬御禮

母、松永キクノ(71)儀長らく病氣療養中の殯葬石の効なく去る十二月二十一日午前三時四十分逝去いたしました。

依而二十二日午前十時半自宅出棺バストス墓地に埋葬仕りました。

此の段生前御厚誼を賜りました方々に謹告し併せて病中皆様より御見舞を賜わりあつく御礼を申し上げます。

追って、葬儀の節は御多忙中御遠路わざわざ御会下され、御丁寧な

香奠又は花輪など御供へ下され、御芳志の段あつく御礼申し上げます。

実は一々拝趨御礼申上ぐ可き処取込中その意を得ず、取り敢ず紙上を以て御礼申上ます。

一九七〇年十二月二十三日

喪主四男 松 永 成 行

妻 広 美

孫 一 同

親戚 一 同

モンテイロロ 平 井 喜 見 三 郎

友人代表 永 吉 久 男

バストス南米本願寺 様

バストス仏教婦人会 様

バストス連合仏教会 様

連合仏教婦人会 様

バストス老人クラブ 様

バストス南米銀行支店 様

バンコバンテイランテ支店 様

コチア産業組合バストス倉庫 様

ツツバンの各位 様

バストス各位 様

ナタールの盆踊り?

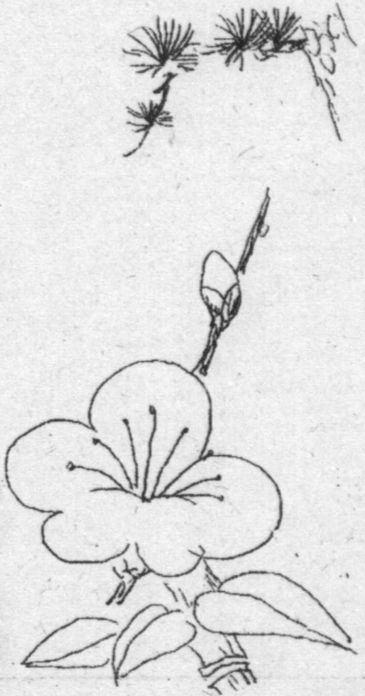
今晩はナタールの盆踊りがあるというので日の暮れるのが待ち遠しかった。夜になつて涼しい風が出て気分も良い。そこへ太鼓の音がかすかに聞こえ出すと、年末の多忙な鉄筆も投げ出して息物に出かけた。イグレーシマ前の広場は中心に舞子場が設けてあり、そこが八方に舞子場に電飾されてあり、盆踊り気分が溢れている。日が暮れたばかりだが黒山の人びと、このヒイラに加わらなければ広場へ入れないのかと思つて列に加わると、幼思を抱いたおばさんが「ちいさんにはボネ刀はくれないよ」と叱られた。よぼよぼと人波を押し分けて見物席へ出たとき、壇床氏から三橋美智世の唄声が流れる。壇床氏が太鼓の撻を取つて打ち込む手並みは本格的で美事なものだ。太鼓の調子につられておばあさん連中がそろそろ踊りの輪を作つた。壇床氏の撻捌が冴えていよいよ踊りがクライマックスに入つたと思つくと、レコード一枚の終りだ。又別なレコードで踊りの輪が整いはじめると、レコードの終りとくる。そのうちに向うの方で別の太鼓が鳴り出した。この別な太鼓はデタラメで、唄の文句の間もどんどんどんど打ち込むし、第一間拍子が合つていない。折角の壇床氏の撻捌きもブチコワシだ。太鼓は唄や踊り三味などの司だ。太鼓の調子が狂つると、唄も踊りも三味線も一変に狂つてしまうが、唄の方はレコードだからよいとして踊りの足並が乱れて、見ているとあぶないような気持ちにならされる。どなたか知らぬが、壇床氏について習つておいていただきたいものだ。そのうちに又一段と見物がどんどんと増えてくる、中かたを着た踊り子が人波を掻き分けて四、五十人入つて来た。横にいた工老が、「週報は大袈裟に書くのが好きやさかいに、無量三千人を超す人出やと書いたらどや」とおっしゃつたが、三千人はどうやら大袈裟でもない人出だ。

「ちいちゃん」と言う声だったので振り返ると、孫を抱いた娘たちが後ろに停つているので「どうや、盆踊りち中もんはええやろが」というと、娘が笑い乍ら、「そんなになええのやつたら、ちいさんも出て踊つたらええやないの」というから「あほめかせ、こうして見とるだけでも脚が痛うてかなわんわい。ちいが踊つてみい、皆逃げ出すやろし、第一あしたの朝寝のおばさん呼んで来てマッサイッセにやならんわい」。

勝 甫

謹賀新年

各位の万福を祈念し、
尚本年の御引立を希う
一九七一年 元旦



FARMACIA UNIÃO

之牙膏

板垣壽勢雄

電話 三一九
郵函 一二九

宮崎怪城

サ・カタリーナの旅

山越えて砂丘出来つつ草青む
夏つげめ砂丘の中に埋る家
古き世の石垣の根の精霊菊
吊橋の避暑客に銭ねだる子等
ユウワリの花や倉庫も尖り屋根

句会案内

日時 一月三日午後七時半

会場 水野丸女居

兼題 うすもの(羅)

初雀
襲撃蟻

仙人掌社

初句会のためごやかな集いにどなたでも御参加下さい

Banco America do Sul S/A. Crea sul

淺野南支

輝かしい年を迎えましてバスターズ在任の皆様のご
御挨拶と御健康を祈念し尚本年度も倍旧の由引立
代懇願いたします

一九七十二年 元旦



株式会社

南米銀行

バスターズ支店

電話 銀行 二三番

ジュレソテ 三三番
コンタドラー 一一一番



株式会社

クレアスル信託

利廻のよい

クレアスル信託予金を

御利用下さい

謹賀新年

毎度ありがとうございます

一九七一年元旦

美容の御用命は
最新の技術と設備の
完備せる当院へ



Cabelereria Arizona

戸田美容院

シネマ館通り

戸田ツイ子
電話 二四一五

皆さんお目出度う

崎田春一さん 談話

週報紙から何か書いてくれと依頼でしたが、昔の四方山囃もなく、おもしろいままお話しして、新年の所感といたします。この十二月の二十五日は申す迫もなくキリストの誕生日で、世界中の国々でキリストの誕生を祝わないところはありませぬ。ブラジルではナタール、日本では英語をそのままクリスマスととなえ、金持ちけ勿論、たとえ貧乏人は貧乏なりにナタール、クリスマススを祝って居ります。

もうとうの昔の事ですが、ある本を見ました。その本には誕生に関する討論が出ていて、人間は生長していく間に、何か中心になること、人間が最も大きく伸びる要素は、自分か中心になれる気持のある時だそうです。

大はだれでも自分の誕生日を大切にしなければなりません。誕生日といつても、もう十八にもなる年をつかまえて、今日はお前の誕生祝いをするから、内に居れ、といつことになしに、二才か三才のもの心がつく頃、三つ息の魂百までもという歳のように、幼児の頃から祝ってやっつけてほしいのであります。

子供が近所の友だちをよび集め、メーサに飾ったボーロの上のローソク、自分の年の数だけ立てたローソクを吹き消し、みんなにパラベンス、ア、ボーロを、唄って貰い、何もかも自分が中心となりゆくのは、やがて大人になっても、その環境を支配する力となつて、伸びてゆくものと思われませぬ。

ブラジルにもよい例がありました。有名になつた人、えらい人たちが互に、誕生日を記憶していて、遠くはなれていても「貴下の誕生日を祝します」と電報を交換したりします。

又世間では、何かと記念する日を設け、その日を祝う習慣があります。結論的に云いますと、自分を大切にすることでありませぬ。

これがやがて大切な社会構成の要素とつらなるのではないかと思つております。まあ、年頭の所感という程の内容でもありませんが、以上の事を宮武さん、文章にまとめ私の新年の所感として下さるおわり

御 礼

金 一封

貴婦好子様御逝去に際し香典返しに代りとして、御寄贈下さいました。謹んで拝受致します。

志牟田由松様

バーストスプリ教団

HOTEL
BAR

RESTAURANTE

PRIMAVERA

賀正

お客様には目出度く由越年のこと
大慶にならあげます
何卒本年も位旧由引立の程
願い上げ満ち

一九七一年一月五日



ホテル・ガール
レストランテ

プリマヴェーラ

森川 悠一

外 一 同

C. 電話
P. 六九〇二

Farmacia Bastos

Rua P. Vargas. Fone 123. C. Post. 14.

謹賀新年

旧年の御愛顧を深謝し、各位の御健康と
萬福を御祈り申上げます

一九七一年 一月一日



ササキ薬局

電話 一 二 三
郵函 五 五

御 禮

去る十二月六日(日)当組合従業員、中川ルイス君、数名の友人等と
チエテ河に釣魚に出かけ、舟遊び中河中に墜落したまま水死いたし
遺体は十日に到り漸く浮上発見しましたが、五日間にわたる捜査は
難澁を極め、各位必死の御努力に依り、漸く収容できましたことを
厚く御礼申上げます。

市役所をはじめ、バストス文化協会、ペンナポリス日会、友人知人
バウル吉浦農場の方など、多勢捜査に御協力下され、又婦人会の方
々は炊事班として御活動下さるなど、皆様に大変御迷惑をお掛けい
たしました。

一々御伺い致し謝意を述べる筈の処、御寛恕を頂きましてここに
略儀ながら重ねて謝意を述べる次第でございます

一九七〇年 十二月十八日

ソシエターテ バンデランテ、テ プロツットーレス

各 位

Bar Yaguiura Irmãos

アマテル デパロス街

パール柳浦

シネマス トス上角 電話 十九番



各位の芳福成祈り
尚本年の商引立を希います
一九七十年 元旦

加え心

BANCO BANDEIRANTES DO COMÉRCIO S/A.

SÉDE: RUA DO TESOIRO 397 SÃO PAULO

謹賀新年

各位貴方れゆ祭業我祈念し
為本年の御志願を願い上げます

一九七一年 元旦

株式会社

バンダイランクス

ドコメルオ

バストス支店

フレスチンテ ガルガス街 三二一

電話

一 一 一
二 四 三

Agente de Folha de São Paulo
Agente de Expresso de Prata S/A
Agente de Expresso de Adamantina LTDA

謹賀新年

本年も倍旧乃由引立を懇願

いたします

一九七一年 元旦

飲物 御菓子

年末年始御贈答用品一切

迅速で斬新な記事

フォリヤ・デサンパウロ代理人
汽車の速いオニバス・サンパウロ通い
エキス・プレッソ・デ・ブラッダ代理人
便利な町々へのオニバス

エキス・プレッソ・デ・ブラッダ代理人

バストス エスタソン ロード・ヒアリオ

長 橋 智

C. P. 二九

PHONE 二一

AGRADECIMENTO

Mensagem de agradecimento as seguntes firmas
 CONSTRUTORA E PAVIMENTADORA TAPUIA LTDA. President Prudente
 CONSTRUÇÃO CIVIL-JOSÉ ANTUNES DE MIRANDA Tupã
 CONSTRUÇÃO CIVIL-RENATO SPAD Oswaldo Cruz.
 FIAÇÃO DE SÉDA BRATAC S/A Bastos

Pela cessão de cr# 500,00 para aquisição de brinquedos, para o Natal das crianças pobres
 Bastos, 18 de dez 70
 Prefeito

CASA CRISTAL

謹賀新年

本年も昨年同様お引き立てを願います
 一九七一年 元旦

年末年始御贈用品
 陶器、漆器、アルミ製品一切
 お台所用品一切
 高級ガラス製品 花器

ドッキデカシアス街
カサクリスタル

椅子メーカー 洋服箆笥
 家具類一切製造販売

福森家具店

シネマ館上隣り

RELOJOARIA TAKATA

謹賀新年

一九七一年一月一日

タクノス印

腕時計入荷

只今テレビで宣伝中の見事な時計各種

卒業記念 進学祝 入学祝等のプレゼント用品
 結婚記念用品、装身具 宝石
 貴金属 伸びわめがわ
 ロードビアリオ前

高田時計店

電話 九三

おしらせ

セカンドエホカにかかっている生徒さんは一月十日より州立中学で準備勉強をはじめます
 中央青年会館で受け付け中、マトリクラにおいて下さい
 G E C E B U S 帰省学生
 父兄各位

御礼
 金一封

故母堂様御逝去に当り御寄贈を受けました厚く御礼申し上げます
 バストス南米本願寺

松永成行様

御礼

金一封

故松永マミの様の御葬儀の御寄贈下さいました厚く御礼申し上げます
 バストス仏教婦人会

松永成行様

御礼

一金一封

故田添角馬様御葬儀に際し御寄贈下さいました厚く御礼申し上げます
 バストス日伯文化協会

田添家遺家族様

37
謹加天壽米

昭和四十六年元旦

Maguinas Pastos

石橋道之進
石橋長児

製造 発売

専売特許螺旋式洗卵選別機

ハ
アムンドイン收穫機

多条線糸自動製糸機

電話 二二五六
郵函 二二五六

謹賀新年

一九七十一年

元旦

各位御尊堂様には無事御越年の趣大慶至極に存じ奉ります。御蔭様をもちまして私共伯光園二菊馬鈴を加え、此度地元バストスに於て新年の御挨拶と御機嫌御伺いの爲め久々ぶりに御目得の機会に恵まれました事、誠に有難き幸と厚く御礼申上げます。

初かえりみまずに私共伯光園が当国に誕生して四十年近い歳月を芸一筋に生きて来た生長ぶりを地元の皆様に見ていただくこそ、芸人としての生甲斐と存じ、あらん限り熱演仕ります所存にござります。又上缺致します映画は日本映画界の大御所美空ひばりと最高の人気歌手の梅幸夫の初の顔合せ、黄金コンビと名付けられた娯楽超大作でございますので、向平近所お隣り御誘い合せて、早々の御来場程一重懇願仕ります。

伯光園 映画・ショー

尾 上

菊 若

拜

尾上菊若一行

新作舞踊 バレエ盛澤山のプログラム・久方振りの御目得、何卒よろしく御引立の程御願申上げます。

プログラム・踊りの部

- 一 吉様人形 尾上菊子
- 二 おしどり道平 尾上菊助 菊千代
- 三 ぼくらのでか 袋尾上菊之助
- 四 白鷺の 城尾上菊若
- 五 夜空の星 尾上菊子
- 六 柔(やわら)い 尾上菊之助
- 七 べんめ 芳春 尾上菊助
- 八 裏町人生 尾上菊千代
- 九 ふらけ子にはれ上手 尾上菊若
- 十 情(なさけ) 菊助 菊千代 菊子

映画 花と喧嘩

美空ひばり 西村 兎
橋 幸 夫 長門裕之
榎本 健一 佐藤友美
源 美津 栗山正一

監督 野村芳太郎 唄いまくるノ恋するノ喧嘩するノ

いよいよ正月五日 午後八時開幕

伯光園映画・ショー

バストスシネマ館に於て

SOC. COOPERATIVA AGRICOLA DE BASTOS

薩加夫菊尾

一九二七年元旦

バストス

産業組合



バストス市



電話 一〇番

郵函 一〇番

郵函 四二番

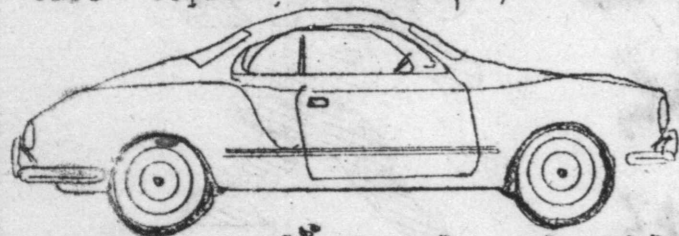
謹賀新年

Feliz Natal e
Prospero ano novo
1 de 1 de 1971

CRUZAUTO

Oswaldo Cruz Automóveis Ltda

Conserto em oficina terão descontos de 20% sobre mão obra. Aquisições das peças terão descontos de 10%.



クルザウト自動車有限公司

オズワルド クルース C.P. 156

修理は 20% の割引

パーツは 10% の割引

世界の高級車ヴォクスワーゲン

中古車を引取り新車と交換
銀行融資販売の御世話いたします

Aviso de Cine Bastas

バス封切

十二月二十九日(火)二十日(水) 両夜とも八時
日活 **非行少女** 北田の叙情に激しく訴える若いいのち、キチボラのある町の
和泉雅子 高原駿雄 小沢昭一
日活 **何処へ** 高橋英樹 浜村純 清川玉枝
天然色 十朱幸代 土方弘 平田大三郎
一九七一年一月一日(金) マチネ午後二時 夜八時 二日(土) 九時半
東宝 **オール怪獣大進撃** 佐原健二 中島春夫
総天 矢崎起継 沢村いき夫
然色 中真知子 田島義文
名匠 本田猪四郎監督と世界一の特技撮影監督の力作になる娯楽超大特作、
ズラリと並んだ十六怪獣の世紀の大決戦、ゴジラ・ミニラ・ガラバ等々……
一月三日(日) 九時半 四日(月) 八時
東宝 **クレジの犬爆発** 植木等、犬塚弘 桜井センリ
天然色 ハナ肇、谷 啓 藤田まこと
一月五日(火) 八時 伯光団映画、シヨ
松竹 **花と喧嘩** 美空ひばり 橋幸夫 **伯光団一行新作舞踊とバレ**
秀色 一月六日(水) 八時
日活 **日本列島** 中野重吉 二谷英明 佐野浅美 北林谷栄
日活 **黒い賭博師** 小林旭 小池朝雄 野呂圭介
ニセ札事件は何解決できない、山下事件は、スチールレス殺し、謎の中に消されるか命を賭けた男の追求、
金を握むか死体で出るか、殺気みなぎる国際賭博界、アキラがつかまざる一発勝負のアクション巨篇、
一月八日、九日 **怪猫呪いの沼** 里見浩太郎、御影京子 三島由起子
東映巨篇 身ぶるいする妖気、女体を食うまたら猫、すすり泣くよらずの沼の怪、